



芳工連だより

‘19/01
第175号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 七井 真人



新年おめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。

本年も芳工連の活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。

芳賀町工業団地連絡協議会 役職員一同



新年のご挨拶

芳賀町工業団地連絡協議会 会長 細岡 大



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい平成31年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「猪（いのしし）」です。この干支は、「目標に向かって猪突猛進の年へ」、「イノシシのように臭覚を研ぎ澄まし、目標達成のために最善の方法を嗅ぎ分けたい」など、ポジティブな行動に結びつく干支であると思います。この干支に負けないよう「安全・安心な工業団地づくり」を中心に明るく元気に活動していく所存です。

旧年中、芳工連は4部会を中心に各種事業を充実した内容で執行することができました。これも偏に、芳賀町はじめ栃木県や地域の皆様のご支援並びに会員企業様のご協力によるものと厚くお礼を申し上げます。

総務企画部会では、人材育成研修や会員相互の親睦を図るスポーツ大会の開催で、会員企業様の皆さまに参加いただき好評でした。環境整備部会は、工業団地内の美化活動や立地企業の環境整備活動の推進活動で、会員企業様ばかりでなく工業団地に立地する多くの企業様にもご協力をいただき、大きな成果を得ることが出来ました。

安全衛生部会では、4回の普通救命講習会の開催、危険予知訓練（KYT）研修会など、労働安全衛生の向上に直結する活動を推進することが出来ました。交通防犯部会は、地域の交通安全対策連絡組織との連携の中で、交通安全県民総ぐるみ運動期間中の交通安全街頭広報活動を実施したほか、会員企業様に対する交通安全講習などによる交通安全啓発活動を展開しました。

これまで、地域の皆さまに支えられてきた芳工連は、今年、創立30周年を迎えることになりました。現在、30周年記念事業実行員会で記念事業実施に向けた企画を練っている段階です。

創立30周年記念事業のコンセプトは『ありがとうの30年 地域と共に 活力ある明日へ』としました。30年の歴史は企業と地域との絆があって歩むことができた歴史です。これからも地域と企業が安定した成長を持続できるよう、皆さまのご支援をいただきながら、活力ある明日へ向かって歩む決意をコンセプトに込めました。どうぞ、御理解と御支援をお願いいたします。

結びに、会員企業様の益々のご繁栄を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

■ 役員会 新規会員の加入など決定

第3回役員会は12月20日、役員13名と正副部長など12名の出席を得て開催。

細岡会長は挨拶で「今年一年を振り返ると、死者数200人を超える7月の西日本豪雨災害。関西空港の滑走路が浸水し空港閉鎖となった9月の台風21号。北海道胆振東部地震などの大規模災害により、市民生活や産業活動に大きな影響がありました。

災害など緊急事態発生時に事業の継続や復旧を図る「事業継続計画（BCP）」の重要性を思い知らされる年でした。

さて、芳工連のこの一年を振り返ると、活動のエンジンとなる4部会は充実した内容で計画どおり事業を執行することができました。その成果は期待どおり、或いは、それ以上の成果を得ることが出来たと思っています。

創立30周年記念事業実行委員会は6月から活動をスタートし、コンセプトの検討から実施計画の詳細に至るまで、メンバーの皆さまは業務多忙にも関わらず、労をいとわず、本当にご尽力いただいています。いよいよ本格的な作業が待っていますので、実行委員の皆さまにはこれまで同様、よろしくお願いいたします」などと挨拶しました。

上程した6議案は次のように決定しました。

- 1 「新規会員加入申請の取り扱いについて」は、エヌエヌ商事株式会社の加入を承認しました。
- 2 「人材確保支援に係る施策について」は、人材確保支援に係る施策を協議するため、細岡会長の下に人材確保支援検討会を設置することを決定しました。
- 3 「創立30周年記念事業実行委員会について」は、これまでの実行委員会開催経過を報告し承認いただきました。記念事業部の渡邊猛部長（副会長）から、4月の「さくら祭り」や8月の「ロマン花火」に合わせた周知活動の企画内容が説明されました。さらに、のぼり旗や封筒で使用するデザイン案の説明があり承認されました。

記念誌発行部の富永英夫部長（副会長）から、リーマン危機やLRT事業など10年間で経験した歴史的なテーマを軸に歴代会長による対談記事を掲載。また、東日本大震災の復旧・復興及びBCPに関して代表企業3~4社を選考し、インタビュー形式で記事を作成するなどの企画内容とスケジュール案について説明があり承認されました。

- 4 「賀詞交歓会の開催について」は、1月18日（金）午後5時からホテル東日本宇都宮において開催することから、次第と役割等を決定しました。
- 5 「知事との意見交換会について」は、団管連主催で2月7日（木）午後4時から宇都宮市内で開催することから、1月15日までに会員企業様から質問・要望を提出いただくことが承認されました。
- 6 「各部会の事業進捗状況と課題について」は、それぞれの部会長から主要事業の実績等について説明があり、計画した事業は順調に執行でき、充実した内容だったことを評価いただきました。



■ 安全活動事例発表会開催

安全衛生部会は 12 月 5 日、安全活動事例発表会を 28 社 51 名の参加により開催しました。

この事業は、先進的な安全衛生活動に取り組む会員企業の事例を多くの会員企業の皆さまにご紹介することで、より安全で働きやすい環境の整備に役立てていただくことを目的に開催しています。

今年度は、(株)オートテックジャパンの安全衛生管理部安全課の知久昌昭課長さんによる安全活動事例発表、真岡労働基準監督署の野澤卓也署長による安全衛生講習会です。

主催者の高山大輔部会長は「本日はお忙しい中、安全衛生事例発表会並びに安全衛生講習会にお集まりいただき有り難うございました。この安全衛生事例発表会は、平成 10 年度から始めていますので今年で 21 回目の開催となります。(株)オートテック様の取組み事例を参考として、各企業様も安全衛生活動の向上に役立てていただきたいと思います」などと挨拶しました。

1982 年設立の(株)オートテックジャパン様は、当初はおもに 2 輪及び 4 輪の実走試験を担ってきました。それだけに安全運転に関する管理指導体制は模範となる優良事例が豊富です。

社員数 2,000 人弱となる大所帯ですが、安全運転教育について新入社員や一般社員は勿論のこと、テストドライバーを含めそれぞれに求められる知識と技能をしっかりと教育しています。

テストドライバーは高い技能レベルを維持向上させる必要から、特別の路面を人工的に作り、走行体験を繰り返します。2 輪テストドライバーは絶対に転倒しない技量の取得と技能の維持向上を指導しているそうです。

このような実績から、県内 36 校の教習所の技能検定員 409 名を対象に安全運転教育の指導、自動車教習所の検定員の全国大会でも安全運転に関する指導事例などを紹介いただきました。

2 輪及び 4 輪の実走試験ドライバー育成と教育を重視する企業だけに、これまで蓄積したノウハウを自社社員の教育で活かしているほか、広く社会的なニーズにも応えていることを知ることが出来ました。丁寧なご説明をいただいた知久様とご協力いただいた(株)オートテックジャパン様に感謝申し上げます。

真岡労働基準監督署野澤卓也署長による安全衛生講習会では、平成 31 年 4 月 1 日から施行される「働き方改革関連法改正」に関する 6 項目のポイントを詳しく説明いただきました。

今回の労働関連法改正は広範囲であることから、労基署は専門支援班を設け相談・支援コーナーで幅広い相談や悩みを聞いて、解決策をご提案する用意があることを強調していました。



■ 小春日和のゴルフ大会

総務企画部会主催の第57回ゴルフ大会は12月1日、絶好のゴルフ日和のなか11社から精鋭19名が東雲ゴルフクラブに集い開催されました。

若手21歳のビギナーからベテラン63歳まで、今回も幅広い年齢の参加がありました。和気藹々とした雰囲気です。

今回の東雲ゴルフクラブは、高根沢町北東部の丘陵地に広がる高低差20mの緩やかな起伏の中に各ホールが点在しています。

コース周囲は、紅葉に染まるナラ、クヌギなどの落葉樹がヘアウェイの芝の緑と見事なコントラストを演出していました。

コースアウトした皆さまから、「ホールはそれぞれデザインが違い、微妙な傾斜にホールが配置されグリーンが難しかった」などの感想が聞けました。また、「パターショットのライン上に夥しい量の落葉があって邪魔だった」などの言葉も耳にしました。やはり全体的に難易度が高いコースだったようです。

この難しいコースを制し優勝したのは、ホンダ開発(株)の高山大輔様(右上写真)、準優勝は日本梱包運輸倉庫(株)の直井正幸様、3位は大星電機(株)の由布幸三様でした。

優勝した高山大輔様は「優勝できるとは思わなかった。コンペで優勝するのは初めてです。これなら次回も参加したい」とコメントを披露しました。

豪華賞品のご提供は、山王テック(株)様、(株)ホンダテクノフォート様、協永堂印刷(株)様、(株)ベストロジ栃木様、(株)オートテックジャパン様、ホンダ開発(株)様、(株)栗崎歯車製作所様からでした。有難うございました。



芳工連日誌

【12月の実績】

- 1日 第57回ゴルフ大会
- 4日 30周年記念事業部会
- 5日 安全活動事例発表会
- 19日 30周年記念事業部会
- 20日 第3回役員会
- 26日 資源ごみ回収日
- 28日 仕事納め
- 29日～1月6日 年末年始休暇

【1月の予定】

- 7日 仕事始め
- 9日 芳賀町賀詞交歓会
- 18日 芳工連賀詞交歓会
- 23日 資源ごみ回収
- 25日 団管連幹事会
- 30日 普通救命講習会